

親子で
参加
でき

令和6年度

人権を考える講演会



子どもとおとながともに考える

子どもの未来のカタチ

いじめや虐待など、子どもを取り巻く問題をテーマとして、子どもたちと弁護士でつくられたお芝居を収録したDVDの上映と、「子ども六法」の著者である、山崎 聡一郎さんをお招きし、子どもたちの生きる力を育むために大切なこととは何か、ご講演いただきます。

令和7年

2月8日(土)

13時30分 ~ 16時30分

(開場13時)

小田原三の丸ホール大ホール

入場
無料

申し込み
先着順

優先席
あり

定員
600名

託児あり
電話のみ受付

申し込みめきり 1月24日(金)

講師

やまさき そついちろう
山崎 聡一郎さん

「子ども六法」著者
教育研究者・俳優・写真家



私が
しゃべります!



WEBで申込される方は
こちらから



■主催 小田原市 ■申込・お問い合わせ 人権・男女共同参画課 0465(33)1725



令和7年 2月8日(土)

13時30分～16時30分(開場13時)

【会場】 小田原三の丸ホール大ホール

【参加費】 無料(申し込み先着順)

【定員】 600名

【申込方法】 人権・男女共同参画課まで
電話(0465-33-1725)

または、右の
申込フォームから



【申込締切】 令和7年1月24日(金)

【座席】 自由席 ※優先席あり

車いす席、手話通訳、要約筆記が必要な方は、申込時にお知らせください。

【託児】 2歳～就学前・6名(要予約)



あなたは、こどもの話を
聴いていますか？



当てはまる方は立ち止まって
一緒に考えてみませんか？

こどもの話を聴く前に「…しなさい」と指示や命令をする

こどもが話したいことより、親の聴きたいことだけを話させる

こどもの話を遮って、「私の時は…」と自分の話をし始める

スマホなどを見ながら、子どもの話に適当にあいづちをしている

話の途中で我慢できずに、お説教したり、アドバイスをする

■人権を考える講演会 スケジュール

第1部 DVD上映 「もがれた翼 Part.26 素数とくるみ」

物語は、ある公立中学校を舞台にSNSを利用した「いじめ」が起こることから始まります。

- ・「子どもたちのために」いじめをしたこどもを非難し排除しようとするおとな
 - ・学校の対応が悪いとして先生を非難するおとな
 - ・「子どもたちのために」学校という存在を守らなければならないと思ひ振る舞うおとな…
- こどもたちが安心して生活を送ることのできる学校とはどのようなところなのでしょう。

また、真に子どもたちが、自分に関係のある事柄について自由に意見表明できる学校や社会とはどのようなものなのでしょう。皆様と一緒に考えます。



制作…東京弁護士会子どもの人権と少年法に関する特別委員会

第2部 講演会 「おとなを動かす悩み相談術」



講師：山崎 聡一郎(やまさき そういちろう) さん

プロフィール：教育研究者・ミュージカル俳優・写真家。合同会社Art&Arts代表。

慶応義塾大学総合政策学部卒業。一橋大学大学院社会学研究科修士課程修了。修士(社会学)。いじめの被害者でもあり、加害者にもなった自身の経験から、いじめ問題の複雑さと難しさを痛感する。学部時代には「法教育を通じたいじめ問題解決」をテーマに研究活動を開始。著書『子ども六法』は発行部数75万部を超えるベストセラーとなり、大きな反響を呼ぶ。

現在は、教育研究者として、いじめ問題に関する研究や情報発信を行いながら、劇団四季「ノートルダムの鐘」に出演するなど、ミュージカル俳優としても活動の幅を広げている。